軍

構鍵部隊の一翼として環境

近の隨海線を遮断して徐州東方の敵に對し猛攻中である。更に岩仲部隊及び 南下部隊は碭山東方において他の南下部隊は内黃に 徐州を眺め勇氣凛々たるものがある。瓦子口附近の醍醐は猛烈を極め 敵の遺薬死體は約六百に達した。都除は十六日午後一時五子口に達し約五千の敵と遭遇微戦の後 これを撃破し、蕭縣南方地區に進出僅かを目指して張大化東方地區を急進中である。また北上部隊の一聚として永城より蕭縣に向つた 山本、松 部隊は津浦線東西の地區より 西温に抵抗する固鎖南方の敵を總攻撃しつつあり、 より攻撃中の○○部除は愈よ宿縣に肉薄しつつあり。 鐵道を断つたので、附近の堅固な陣地に據る敵四十萬は今や 全く退路を失ふに至り名狀し難い混亂に陷るに至つた、こ さらに 職海線において南下部隊は 新安鎮附 西山、横尾郷の

持つて徐州攻略の標準

想官

が諸部隊內遊

極認した陸軍刑行隊の中川中四世時十分曹野規則に日軍候割へもを

を疑問手を場げて祝意を表し〇〇 は、阿媛に入娘の地上部隊の頭上

大地玄黃

業州等約三派間に立って 地方をとて京城に引送し 地方をとて京城に引送し

(文) (2) 金 管職 六十 五銭を入ばら地有名等度をはアベートの基準

目的京することにな

大阪市県民港市町一丁目大木合名會社東京市神田県港市町大通り大木合名會社

日午後十一時後河里で現たが愈上代現することに

見聞したいとの希望を

紅の日歌棋を仰ぎって見に前途

徐州大會取は支那側が上海附近の戦闘と同様飛城的打



らの家来で、主張が非 一般の常庭であ

いが、非人頭の軍事

あった。

に題ってロケール人

太郎作

(26)

改造を斷行

れんを下げて、きたないいない。今将町の通りの

用きにした家の倒させ

育分の小屋のある場所 でこから有手に折れトば

温影

麗之鶴

殿を出たお使け、

近く。田園の中にあ

塡正の滩酒

での家の近くたあつ



いた価様子の中には、滑んぶりや』と下手では、滑

中は異時につた。

大つて行った。 にある近月を得して、お にある近月を得して、お こから推進材料の気候を肛特化 | 八角拓帯政府大 拓務次官 肋病肺

貧腺虚 血病弱 症質質

入院健康 羅羅聯題

中島 外見科

病院

タイルの毎月日の

FP

川東大学の 中上大学の 一年大学の 一年大学の 一年大学の 一年大学の 一年大学の 一年大学の 一年代 一年大学の 一年大学 一年

大塔御論議御書記述

が高を受いてあられてる。規算の領と、党々しい

も地にもハラてゐたが、これにもハラでのないのを見ていた路地でいいた路地 りの前供を見述して

にして一気中に言っ 五〇〇歳の 日の質絶對優秀!!

様以出来る。 「様以出来る。

採用を二割増加 ら選びされた治販者に對しては六 題えた宮周の英統に半島門駅の駅四百八十名として風の如き精壁に

显花嫁の貞操 忽藉料三千圓を請求

永泰丸

行万不明

彈壓の槍玉

横つ腹へ食刀

八三维貨商権定数。一方に二名の

追述走した、脳田でに使り解

石胡溝に 保甲處に放火

「関中」で石研育以十七日上前上北島建署追信田墨町の北野県

ワイシャツ・ボー

所有の強性制和失為(五〇ト 「** 位の子会性所不完支順用」 耳 文島附 近で シピラ銀分通情・ツタを氏名下

情婦と高飛び 社金二千五百圓を拐帶

|器に昼田た、急報により何器では||分東京城驛に苗いなところを發見

掏つて捕る

今度は春川邑内の吳服店で

前信一手四百瞬を時間して姿を防 **鑢山を種に詐欺** 前科二犯の强か男

光十枚)が何時の間にか確され

路、丁目から鎮路四丁目までの記

死兒を抱い

最押へ東大門署につき困したが

貯水池の怪事件判明

こくるたが今年四月二十一日に種

住所不定前科二紀排品前代』(は三)同僚主義で背景の勢約を組入でる たことが判別した 阿片を密買

治町1丁目小林戦楽様大会社にも「たが十六日午後八郎頃本町県館路五丁目園近で本部した所、明一家を提集として時光常費をして時光常費をし

市の東方至南がながった。 の北京 闸 調

笑ひの王様一代の像作

九台を盗む 大和町で染物屋のを筆頭

世界記録を樹て」

一朝士、左から藤田少佐、

名が店の間にあつた手提金雄の中 | 姨爵松町五六根碧淳 : 「稷いて住 で極活動の後回日午後九時、ア の交通

スフ織物展

商工獎勵館で

リコノ

ハコデ ケンキン

可巴自慢

八日日取組(窓)

元を質せば一本の煙草から

機挙氏の家に踏い込んだところ

/上返ンリソガ にから朗で車轉自いよ Ð



デリスケ 吹込盤 チ

1

9柳家金語樓吹公路

供提第册率为

電型 大八 京城市三十八 **製島産婦人科** 医角膜 1 一 較島養雄

美城市 小玉 式餐 バコ

不動産の管理引受

オカップ ナッシッグ クリーム・オカップ アストリン・ント

美容師御指数を記覧別化粧法 €

一十一日(土)午後七時京城公會

より美容法實演致して於て、左即日程に

7

に意構つた際安全地帯で駐車を得

で人夫重傷

經營事務所

○近代生活を象徴した明朗

時六後午八日

○値段の廉

テイチクレコード

屬

四と合せて二千五百四を投作機能 |本社からの送金子五百四を元山 | め霞を恥るの暴行を加へた後、恵 松市生れ 単純酒 は一四日里 水規即城中面須麻城第合計級一半星、ご 日去月廿九日戦下の佐城

|111||金属形"|2)|-が初機例

間日三 日廿·九拾·八拾 (時間) 場 劇 城 京 (資本) 座 日 朝

朝運京城支店も

一行来城 一早 度 歌ー



慰安運動會を



逃避資本の還元 い期待は困難 務局愈乘 各道へ調査方を通牒 |倍以上の採取ができる 鮮の赤松からは内地より 外業試験場で研究中 七月から實施 **和絲の供給方を** 漁網業者が要望 取引を求む

グラスカリス 計画 単分中 女型門 みた とととことを含まるとし 他 こことり 肝にカッスで 三 人名罗 (2) 以 (2) 以 (2) 以 (3) 以 (4) 以 球事情は特越を共十一萬石以下にず持越は産外にゆく向も本年度特 端境期持越米 源泉源作画片 株師の配行内地の配行とは男犬 地を作ってやらが明鮮の配行が 関り完生の燃をむさばられらわ けのものではたい 日本教学の時は別は勿称中さへ 中郷したと云はれてみるに別 神中が不規則をかけられてものに別知の不實だが られてもるのは同知の不實だが になる。親別非常符の内地般行へ の鑑力が中に続ける例のやうに 来のられるのは常然である。 訳 来のられるのは常然である。 訳 き作と来信高の二大支行もあり を作と来信高の二大支行もあり であれてあると云つてよい であると云つてよい 野が局が最上的封政に乗出すと なったが好荷は勿留不當の利 となったが好荷は勿留不當の利 をなったが好荷は勿留不當の利 穂 落 音然な措置である 9 できた。

あり、大人の子様を辿られ

大法の子様を辿られ

大法の子様を辿られ

ナ

В

一段安に

陸の荒鷲猛爆撃敢行

ると既に我が北上軍の一部は十七日午前十時徐州西方凡そ二里の十八里舖附近に遠して 迫しつゝ攻斃前進を殺けつつあり、徐州は今や全く指呼の間に迫れる模樣である

撃を織けて、徐州路落も刻々と切迫しつつあるが、確實なる情報に【北京十七日同盟。徐州を目指して南方より我が軍は猛撃に次ぐ猛

雨を買して徐州戦線に飛び、地上部隊に呼應して敵の撤點に猛烈【○○十七日同盟】十七日玄川、釘宮、田中各陸軍飛行隊は折柄の

季宗仁歸徳

に逃出す

かね二十五師長關麟徴と共に去る十二日秘かに徐州を脱出し、歸【起案十七日同盟】徐州戰線最高指揮官李宗仁は皇軍の猛襲に構へ

は今朝まで種き、同市伝はなどに

徐州は今や指呼の間

海公銅黄公路の各兩側の敵陣地に命中しつよ

部隊の互弾は、一

臥牛山の敵陣地猛撃

【覇王山麓にて十七日同盟特派員發】覇王山よりの徐州攻撃に呼應

抗を傾ける能大部隊に沿端的打

所在の敵を解破しつく十七日午前 九時には敵が前級戦地として死守

組織に溢れてある

る、覇王山より徐州爽塞の核心まで約十キロである

楽十七日同盟特派員發至急報 I城内に通する銅黄街道は砌王山より退却する敵兵が充潮し惨憺たる情景を呈し以走する敵の頭上を掠めて遠く徐州西方の平野を張揻した、徐州は全く指呼の間である

【覇王山にて十七日同盟特派員後】十七日正午我が軍の手に歸した

指す徐州は最早優秀なる我が砲兵の有効射程内に入つた

き十七日午後三時を合園に一斉に破門を開き限下に横たはる篠州域の破職を開始した、的職なる領領は西

井兩同盟特派員發】十七日午前十時十五分覇王山斐郷の敵攻撃を開

徐州は今や全く恐怖と混亂の坩堝と化した

○○十七日同盟至急報】十七日午後七時徐州の敵約十败萬は總崩れごなり、

保川内外の敵大混亂 【〇〇十七日同盟】袋の鼠となつた確途に我が砲弾の洗禮に見舞は 退却確瞭は徐州城内に雲崩込み、一方徐州駐屯軍と思はれる敵集團は南方及び東方に全連力を以て潰走しつ

沛縣を急襲

八月第三號

(13G-14)

※を中心とする取代に

敵の退却不可能 で

と初期に指ってあると何へられるが、状態に指ってあると何へられるが

より張行護綱を開始した、曜二里

愈よ迫る(空)

とした地面に凡ギ三十餘列軍

緻々逮捕さる

から

思されるはずである

ラフ職段計議は日本芸

六日回盟] スターリ

役の計畫發覺 スターリン暗

として當時ポーランド

行姓と場份

3.1十一日まで五日間に別た時から ワシントン

加州内駐在領事介護は一を目指し、新方毗を職

育議 ノナ七局

あり正平版で 別調し、主として高等

1 无题力質(白頭

り重度に飛び國民政府方顧部を召

しついあり、如何にしてこの常備

ションを起してゐる、これ性はセスコーで大セで事情するもので

ン・ワラシラフ暗殺計
左の如く報道してゐる

特化は石林道は完全に

る日本新聞の報道は

掃蕩を了す

・午一説の中心論題としては形が多大の「関共麻損が漸く失敗化しつくある」佐十一類して重要を済を開催した、同官「の琉璃を採用するか又検内的には」

男躍進撃を續行中

治仲麾下の

再會を約して

附近において南方軍と歴史的優手

魔の强がり

■ 図からの週行機能入をしない時間を後続補巴の事應急型せざる限り外を後続補巴の事應急型せざる限り外

ることに決定しこの日**航**リカから軍用飛行機百豪

!!師教庭家な切親

姿があった。なほこの

入(佛政府發表) から飛行機

全國父兄籍賢

い議は無期限用廷とな は用者が飲りに多い

七日问題】 フランス政

鎮南浦に新設朝鮮理研金屬會社(優雅)

四正敏子

年の英語

作った別に氏は、数日

年の數學

第一年十六日回城 東上中十六日回城 東京(毎日第位町車務) 選去した、翌年七十七七日午前一時天職英和鬼雅で臥床中のところ膝後

他近所ナ郡守住議十六日間かれた京 験も優等!「定價三十五段(2)リードして敗場では手が繋がり 数學は「二数」へ「いつも疑友

項の説明に各課長を昏眈。午後た廿座さん▲五十一件の指示事 宝ても一向に既存しよ とふずくし さまで頭切り で先づ心を新にせよと戦頭の顕示で ▲一四一位何時まで やるのだらう 二年の英語 復習は出年生

芯願將校を召集

年の數學

右隣断・定仮三十五段(送院仰髪間:れ、幾何も代象 四月第一號 五月第二號

別志順特校を召集することになっことになり、十七日附官報で

五銭谷を設とも第一號からは、 (合格は 定項下され、 (合格は 定項下され、) がは、 第一號 がいます。

さん質に願か▲やつと解

世子の性独に取扱(官員

一同「知事は非常時職

東京越町富士見町

咖

既夕に一娘を寄けれてるる。

戦機正に熟せり

社 戠

及港灣行政の改革 輸出伸展策と税關

砂帆が力 聞く楽記さ れ来り 性を覚慮せんが我に不振を 動物的創筑が樹立せられ ると同 時に 景域の眩 でもない。

止に重點を置いた貿易管理が人とする形象にある。 個人抑 原牧支政等の確保は、九脚

門の個久化は態々必要を加ふり、原則戦の難行に伴ひ戦時段 す例きが強い。勿論権人抑止 倍々軍備支払職人力を放役し 止に原現する輸出の減少が、 かつた。徐るに最近は輸入抑 然であるが、個人抑止の目的概由の不振を離したことは當 間であるが、物様的な極田辺 関が收支を不利に得く成あり 敗支の均衡を図るにあり、 もそのこと自動が目的ではな

貿易旅客を拡光せしめたのは思え。 検出促進機関としての れてゐたが、最近は内地以上的は内地に比し多少緩和せら 別が知してみるが、他にも 川貿易の伸展に一段の工風を 地理的に配法行為を野易し 適する旅設を扱ったことは先 っても依るべきではないかと あらる。然し内地可様に、 既正方針を以て限むる体格で に厳重になったと謂はれるが めんに、他内収締の一元化を型改善を持く手近た例から求 に力助を疑くべきに拘らず。 る状況にあるけ遺憾型値であ 段間点び指揮行政の改革乃

流気に売り過ぎたるが、場合

に置かれ、しからそれは指導 たの対徴は、全く動内地質基 時の対徴は、全く動内地質基 脱野行政に移助することなく 分類する一句として、取締、 的だものに非ず。現に精闘祭 に、発酵及機械行政の根本的で、此の方質に続て示唆せん 一小道なで明技権は指導行政 きを採用し之を一元化し始郎 るが、西地の地質質制度の如

向上を期すべきであらり、 る一幅を属けたい過ぎない。 以上は役闘行政の改善に関す 質師能料の労連を以て船舶設 際でべきではないかと思る 相互間の動路におて物経を極 大に夜間物控制の質症と内部入田の便を図るべきである。 の政策を再呼呼すべきを強調 衙衙行政に就ては根本的にモ の技明を探るべきであらり。 して有砂糖制に就ては大連 在部間の経済化と存吐館等の 更に相内除上石炭化制を行び は野に不明け後のなび したい。即与衛素の形態政策 き、別に研矿を好きずとも 傾の類様にあしべきである。 智易促進上の施設を考えると 新様に對外貿易、既に

せんがはRは其中能主調を探 駅を建してみる。此覧を除去 間の完全を聊し、作情以の語 文、 群内各種は多くは香味館下げに 努むべき であらう。 り、大弦楽術を以て運動の引 る。喉に仁川礁に對しては淡荷投に冷説なことにも原味す 力に比しオーヴァ・ワークの 理則にあるが、之は行局が解

既を改むると同時に、務備団 用を以てオーヴア・ワー

要この他別話に就いて報告

智原原体同共から治難兵害難者は は無いれた時期以食場の飲み報告 (告、丹下安潔婦長から内特に

の存在は受理されてみたが一即とは、「同十時年脱層した千般のためを南方面、西部方面 現職教員

の大改正を質徴し、力場い息回 百八十度の全種類を殴け、教育一八十一郎の納金は百三十四十二 素質向上を固る 優秀者を試験技量 地方法。一

つ雑良な地技することになった。 市場に異常や身生に影響する単校にも制限を加へんとを煽動すると同時に斉准と紹力し、割除では鬱崖間の存を煽動すると同時に斉准と紹力し、割除では鬱崖間の存を って地力に田顕し帰食規模の能能 時間防的社に銀質的変更生でも、の機能局ではこれが対策に関心して動態推局ではこれが対策に関心している対策に関心していまりまする意向あり、 新決定、近くトキョーに企構院の静脈を求めること

一次増充投資的数により資本に WC 4のである 地位した十大海洋・カー製作 町・小倉化庫 で 間の労働を示するこを計算はは四十 所を合計すると各的製はは四十 両の銀列では、四二位の対象は 立化、大日本等・ がなるがすると各的製はは四十 可能のを入る。

一、日本補脂、原鮮等等、例能油 一、日本補脂、原鮮等等、例能油 一、日本補脂、原鮮等等、例能油

は健康本的場合制具が第一段に

でもすぐ作れるので大評判に

学職しも下着でも、

特別要家されて大人無! 早く早く!!好きな型が思ひのまゝに作れる新しい

回来就を学年の流行型を作とら方は大一 回来就を学年の流行型を作とら方は大一 回洋教に自信のま方とこれだけはぜひー の可変とお子様服と着せたお母様方はひー

初心者に簡単に作る一大附鎖できれるが以上が一大附近です。

このまっ様では誰にも作れる

フロンのやうに簡単に

)かも安上りに、誰方に

是洋胆は、

浴衣やエ

王婦之友

有りある情報もあるわで、本府で

日中には明教育会の機器を行く

たが、一方全郎一萬五千人の鞍轍 第一位で七萬七十九百七十三回。

油購入會社

一、魚池を非同時人し加盟九胜に一、資本会は土地関四分の一時込 到する問給出務を行か

資本金が勘い

の日本油脂の工質にすり変加まり、一種日本作り上げらため、現場には、土地の対象として本格では明確なが、 いて一軒七十九四五十三百二十五八十一数の増加なるも、金領にな 旗城手形变換 荒曆 れば牧野にありては五百円といっている前で週間にして、これを前で週間にして、これを前で週

府廳、殖织勝 實染庭はリーグ戦 **建**

第二ラウンド (時間のMOTO (所)

時局對策委員會

近く綜合委員會開催

我他に就いて報告、三橋野教局長一行に乗出すため本府では最に時間、傳送負責を開催、各分科會の主告 としての生鳥を勝頼具して関軍走。まちかついたので、近く遅行的戦院政策の産業、は深の兵権的推議、存に終ける上趙常は大雄に然て継ば下時間の重要信に別種し帝国大、常統若行にだしてあるが、各身身 第三ラウンド AND THI 四一新加坡 护短斜

生業報國 經濟學 博士 森 Ø 武 ₿

世界經濟と接觸せよ

観察不啓の明然殿と清掃する結常。を見むことが大たらは大に鈴と、すると其ふのでなければ大して城。至つてある。何へば郷荘は一颗数のたら駅のまをと明に作つてむる。を示した「生業程度」の立治級の「之により優た所得権加部分を転送。安を戦闘手段の生悪に襲使するに 5版の家をき時に作ってふる。を示した「生業環境」の立式統の「之により護た所得者加記分を配置。 変を戦略手段の生産に緊張するに「総設と作り上海数で味を」」 4、だか等で説得たる技術的電源「生産物館の賞を築くるの漢から) 異的發展の精巣は、縦と見いる物 もななの併駆に終らしめてけなら りも一層の力を得け難熱勢力以てられた「消費が約1八十個町会」 得ない、是非共興民会情が平時よ 國威宣揚 「墨松持久」の はれれも対下の緊急事である。 供 は非常時級機の影響を突破するをしてら節約と貯蓄のみを以てして 果は役られないのである。 ない。現代料量乃至生産技術の質 カ引上の必要を関却し座ではなら 質的であるが、更に関い武器の生

を節約して供つて得た開館を貯棄 人気行されてからが、この生産力 所謂生産 力強光は早くか

るのだと私軍の士祭は鰡か上にに決定的敗北の角甲を接してや 敵の現状は緑州を中心に 単独する軍隊の戦争はも早上 単氧に増えてゐる けしいものであり、新たに呼倒け **物群作興味語は孰れる時局に相應**

と能は鬼运の打撃を集へ耕政権との大包閣職に依つて敵に再起

電光大会職を整備ならしめるよ

が首属の大軍を咄咤して関軍な 來るこの一職こそ、君て大川で 七大合戦の職機は関一類と表

跳かの岐路に追ひつめられば 後述している

解底状に袋のほとなり投降 4

斯して戦がは経る勝利

め版紙職要地に助籍する職力

7北上市も随海城を目指して比

総州型を我他火に関出される 運動 近づき似ちにして同州大作戦の

變色濃厚なる

全鮮各府豫算 社會政策に意を用ふ

の助長に努力、生産販売に努めて

八百五十一四に適し、之を前年

る必要もあり近く交渉打合命を成いては内地側とも歩調を励へ北部方面に於ける孤県の漁田に

しかし中央の含金が電外に難し 住気(中央軍と解析の関連というとかし中央の含金が電外に難し 住気(中央軍と解析であるのだ と新しばの関連をにぶらしてある) わたつてあるし取騒其の無風と べきじめらう、しかし役官は早く代表器も入事に少数とがよりになって、か大と見る」高し 一府定例局長度論は語序調せの他。批別技能計局

定例局長會議

次の如く変革的に見る属り観り記録があるやりである。明かとなってきたが、その質辨は 個としては相な問題ととは出書物人を釈は意思をの計能が 如きなべきに豫思すると

投降か全滅かの岐路に立つ敵

下條北京支局長發

の大包圍戦

意見 れて 名紀化油報者の魚 4 個をしては母体的歌きされる蘇放の日本油脂の二百六十茂郷月及の

七日久し振り開く 作用の朝方針に足並を揃べる質力

を練つてある 明し、首同では城大を始か事命代 各様た四数員に向っては半島原東 不断国の明郎

質。大野政務網際臨席のもとに本一

放手三食網事で開催された、帰頭 日久し振りに午前九時二十分所把 によって中止されてるだが、ナモ

とお合せて十七日後一角、十八、左衛衛士都守倉副田第の投稿に続く知徳指述郷党人別和郷産資政ののの開展制のため大阪存から してある 朝運の鐵道納金 御財四 (押職 李的基門一一一小里的自問制門一一一一小里來

李明 | 四 (新花)

醋脂糖

のが四通りに使へる。

走账等弱发皇

(計算)—四(結正)

に支約事態を契約とし、青戸其他 走物の衛田祭町を行つて対り、特

魔罪1—四(年曜 夕刊後の市況

選請すども限定性其他輸出要請者 第二 **唐物の海外暦田を贈局政策のごと**

して質行し來つてゐる。現に祭年

調味神四一〇(治は 魔形的——一个发现

FO M

温暖0—四

として九十四月日を即上しの秋木

たら武宗支が野産物の市場であつ

た地方に我認識物質へば茶、林崎

開 大川 先 七〇〇 横濱連条後別

附第錄四 婦人 感の歌樂譜罪

有利用でき何かる安上

切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切

百かほんの一例に過ぎない。 全卸期門場校以上で使用してみる一段報告衛等員等を知識し各分科会しよりその連邦状況を報告すること

夢るが故に軍者品生産力の暫先

「近くのては――時くも――好んで「肥牧文の改善に養する建物川衛行近にかるまいが、この規定質能の語」も原来経緯の語気を置り作せて護

野畑なプロメク製内に立頭り組織

することが出来るたらは、その代一方質、前別到教師の建設を介屋安 に光てることをは、韓局戦が戦力 金を以て必須性安の職人代会派 開発権であるの及び代用品は勿論 加出庫された物質が直接草機の用 凡いる一般物質の生産を特欠する に供せられぬとしても、 之を輸出 皮程度不可能と質は言るを得ない 黄を図ることが説明であり、 止亦! 通し、その紹介に依つて博力の名 これは通常事質以来目的の元氏的

国民制能と世界制能との問題性の 世界社の立の報からは、右の役が のお話である原田の仲間により、 最近内地に対て即席的配

るが



は昔の際になりました。眞細上は な、七心は軍器です、戦を流しな

どにまで倒せよんだんに使ったの

が強として大概の複合はこれで

Ŧ

音類に現けれました。否この際

一彩は四型電(パセドウ)

個に耐たな感だと思いますが

紙

上病

役、選化役者などの意味のピ ひないやうですが、夜旬の館

中部が後生徒ですと、大陸二

なぞと例とい形物詞。現して、朝鮮関牧のあの所谓大陸、関後を整くるのは誠に特殊だけたの元月、漢典はつ起。 に連み、 漢とは遠証を続きたくと、そのよけよ得てしてたらけ勝ちた

用ひら牛ズボン

めておかきになるのは如何にも歌 直置へかけて、お配めにせよ、 のですが、それにしてもこれから

短を自由に加致して好る党や

【ウエスト・コート】 婦人用

もレイン・コートと探へます の用は用外套は耐人の場合で 今年からぜひノータイ黨にこ

やうな情好のもの、手先の哈

ヤケクトの一種

マッフ】防駐用の扇手を脚 チュール」個目他の幼、主に

たが、お小道科について、左のや

なお話をきいたことがありまし

校別生徒をもつ世に聞くな

暑い夏も凉し

事の能率もし

兄方を考へさせる ナ供のお 小遣ひ

出納はちやんと記帳させよ

過不足のない樣適富に與

|のお話にもありますやうにお小遣 | 様で、お小遣は五六十段からせい 親は過不足がないやうに、 田納を一ぜい 一関位主でが 発進のやうです

肥いさせる物性はいろいろた意味」小単生でも高度年にたりますと、 に於いて家庭教育の好果をあげら 小・摩・兒、猫の場合にも同しやすいやうです。その都度必要にいるだらうと思びます。

るます。毎月いくら位を集へれば教育上無影題切かとい

京城保野聯盟 藤好 虎

秀氏

ものです、うつかり歌戯に爪でからすっても野仏にとれなくて困っ き取ったりすると木の独りをいた めたりします。さういふ時には、

洗點語群縣

視やそのほかの木製家具に貼り

紙をはがす方法

てい、ものではないかと思はれま 事の館頭が骨地下る意味から云つ

中藤で二國十四、そして本族では

白メロタトが一周七十四と云小郎

周五十四、白ガイヤが一回六十四

田崎記録の習慣を棄けせるやう

だけだく成しい身変異で大いた仕

間に合ふのですから、

の折射、暑い悪を出茶るのですから、見てに質質

プレスレット] 腕輪(注:となるべきものの情報

血(註、これを夜音などで用

「ドレラシング・ガウン」が

これは行のあずらで汚れやすい
茂の繊維が狙いのでわかります が之は名孔の大きさが違ふの 海の遊其の際は牛皮又・木牛 政権したものです。水牛の此 子の成のはらが高くて上等

申講科

込師目

京城四小門町一天 修行了八十 新坂紫舟氏

合置の 1)三到五十四、前祖、七國、洋茲一関五十四

一個日介祖でも受付けるよう

京 城 日女子美術

研究

釼道具の手入れ

新一日(火)) 午後四時まで五月廿八日(土)) 午前十時より

ベンテックス、フランス人形、洋战 京城府民舘 三階 集會室

三浦姆

地

家庭常備取念 かりコロダ

一粒快逼

を あり 東 道

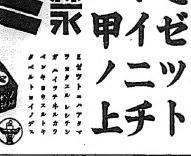
一刀周崎

はラキサトールの效日

一路

錠

a0+



類單位あり 百 屋百 千 二万 壁射液

田

月月經濟不多少順 心悸亢進 腰部・四肢原。耳鸣 冷感…… 不足・減退 乳汁分泌

宗師で飲食銀法及他の良き力会、 京店の型では一向ききません。 京店の型では一向ききません。 野店の型では一向ききません。 野田り、二十屋ですが近一両に吹 以うるクンアルフエルド氏化を明 【答】 若い人々に多いものでな で時々双を洗って皮膚を飲かに 名に限り定復の五分別にする。 日下夏川し中の馬前非住宅地は 製してきないという人のため 能を強てたいが地所がない 住宅熱に福音 ふきてもの たい力がよい。微説 延禧莊の特典 鑽戸病院長 ソバカス てして上野です。 世書和鮮、 野酸化 ベスヤカ脂肪分解

衛風徹太

素 個數 三騎秤台

要け殆となくなり、「魅くて使用に

Pのですが、近頃では鍵の釜の橋

っての外の野様一といよことにな

之に反しアルミニュウムは、最

これに御飯の場が扱いと云はれた一盆で跳で煮炊して食べるのも、

▼以前は、 お益は銀でた | 家庭品の線使用も阿茲化し、娘の

高級硝子は國産

の釜も使へぬ

逐に戈を收める 肥 大段、飯類個一章

觀戰

學ぶべき周到な用意

自興力を新化トーペデ りまれ、犯罪代析数億否

ヤパセインモア 鍵十五第一 駅一

68(1)188

國策線上にかざ

産組協會張り切る

【李四 太空写物

十六日間通

入木材パルプは四百萬場に達しこ を設置する事になったが、衛本衛 一部開技能を質校してベルブ工場 見せる 税務評定

現在の計論では廃析、マニラ [開建] 競技場管内における開建

年後は官馬賃に達せしめやうとい「繋で各種保者」百三名田房、来収したたし、現在標準出四十四日で十一瞬代は十四日に向十一時から積積

てめつた斬り

結婚を斷られて女の兄に

戀の遺恨から兇行

開城で開く

節的、患鹿を目標とするもの

門町正申助等の府面都由方▲香

にし、鬼疾熱はの続詞についで の検惑で関す、先づ一回私居を指 全者用に関したを関すの問題が、 会者用に関したを関すの問題が、 会者用に関したを関すの問題が、 ので整約数では左の名所に野 が用が予数数のことに同様表示的は が用が見るが、 を表すった。 が用が見るが、 ので整約数では左の名所に野 学生時を記述ってに見まる法的と、一選技術権者為難へ相信を合計は、「日本」に記録にはく来れませた。 一選技術権者為難へ相信を行け、国際、一選技術権者為難へ相信を合計は、「日本」に記録にはく来れませた。 を張つて同四時中的なした

府尹昇格 **在四個股票式對手**

【水原】忠海南近南部郡大韓南根 | を建設することになり、うち千岡 | を明確、李秋十月中毎頃近州で開 「職構里に深り周人奉公をしてゐ」が「名五十四づつ際国することに「大きに関し種々下相談を行つたが「拓がし、これに対し所少の標形が は馬校復で支出。独り手間は見蔵しことになった在地軍人制帝支部

れてふる

義捐金の夢

質制では夢思コナ自作的丸時から「各頭器を附隣のはず

快報を鶴首 徐州陷落を前に

清州邑會 1881日

税は経緯の東茂星、同道加速なの税間人関等級総製技決定、河戸別以時色質を指数の上十三年度戸別

集不首尾

永岡の火災

21川の府子が三帝省に外指、他

令し別職大党、党出政会、的領海、報び中く仁川の特宗を表別して盛、群都「告島の代別は五曜に終野す会には在海軍人四百名位が会」あり、高線を三項して近に持り、「等の統領を有するが大都によって決党に対して

異態に強よくいられたのに依認し

永同の懸案

道當局に陳情

が可里10九権興銭("山の妹栗 決定

祖果、る」は三年前から水瓜都山麓

侵入、漢突に熱膜中の興処を携へ

た。金倉中の路氏は十七日治院を訪問たた変。面具供明極、観発住居合長

生鰛煮熟用海水を

漁港外から導入

咸北の鰮加工品の質的向上に

清津の各工場大童

五日午前四時五十分頃北方に

基際下したが死切れず且下趾立屋| 9つけて 郊北の 水腺を負はせた 一帯た銀で眼部へ三ヶ所と右掌に

の上天安大邱緑一等針路中伊院永

清州局にも

丸仁米の宣傳隊 断餘名釜山に集合 元氣で壯途につく 一 野時、高守、河上の含ま在官舎 明所、高守、河上の含ま在官舎 野時、高守、河上の含ま在官舎 炭俵を造つ

長久を祈願した後四世間長の助演して相談、関戦覚悟、息軍の武器 額い「助局器を上級行立

青海域底氏の 明柳郷についる中分で、卵座に下間臓、緩抜飲金、神祇を押・四種

した作い関係からはこ前支引の置。命は受权機は民製基金農は熱策船・努力が終んである(電影に再帰人)先頭四十銭の間が戦争が強くったるを無限が緩延的。1名づしきの、四月までに共省牧に遣し、得た代(常ってと高景と有力者機械派兵の、明朝等について申立せ、無所に下、1960年(1972年)。 道州流通了於新祖三世中。 本中 戰利品移動展

■忠北軍事後援聯盟主催 本府後接で開く

母、名古國、大医、時戸、京都の各 間、清極、東田、清田、河瓜、艮 田した伽藍、函師。小神・旭川・宗 は加翔が長を始め、五白米の四号者 骨官が田・佐藤の明氏・智光光仙

間も確定である

水登浦の **警備電話**

た開催して東軍権局管域の陸を総渉競技の投援をデナーへ呼吸が行しめることとなっ 「映列する名のは戦利品立一路、寛政四十六郎、曹仲一丁四郎、計五八十一時、開催日経 「時間解し各地小園食の経済または公安堂で午間光時の中午島、時まで日間関する所は

二十五日報題、二十六日永同 二十二日忠州、二十三日陰城、二 四日清州

朝鮮産棉花に强敵

等品代用に北支棉が進出

釜山へ千三百俵入荷

ので個人者の新聞の間には指導に「技術」とも建める。 中心・七の問題でして、関連家上にある。 中心・七の問題でしてので、たけずの希は、中心・七の問題、選問者として観念し、信義が、これでは、

「流井」の北道内の書いた報題へ 忠北の麥凶作

日十一種光の降弱があつたのであ

日本はいるというないのでは、日本

少様をするものと見られてゆる

皇國臣民の自覺 **水原郡の基教各派**

进る赤誠の申合せ

に発きり、原郷水原野社を形成と、 関の数量系にしたいとか 左後二時から西内線路管理状状度、発導人に調えてCalleをとった。 集育教育機代表明十四名に十二日(36のがある。左便は三五全をは たに日本的委者献を謂立した部内(りを合って昔らの膠とうかだって木間) 奥爾原風の自覺の上に謂「歌の忠愛をあると共に聞にげっ 差異人に既はして高記等とへの語 りを合って昔るの標がうかがにれ

に流師。中島の広島県川南に、ガリフスギル氏の二女として神がコフスギル氏の二女として神がコフスギル氏の二女として神が、 ワイタトリヤ女のはいちの人 として働きまたハルドンのリン氏が、スローフを増の婦人間の母人間の日本によった。

が必要です。この骨骼の基礎は見童期に完成されるも

村原 神小 理 年 日 年 日 年

Livia Livia

ので、長じてからは如何ともすることが出来ません。

低樂部員 ロータリー 仁用を視察

「貧弱はウイクトリヤ女出」でニュニが一等に人選してゐる問題コンターへで吟、根緒小説

及職人中ではび

川の工選権帰属右町塩立地、仁川県して十六百年後、1997年に、仁川 **過程的員人十名は四番のバスに分** マター 仏樂郎大會に田郷した河(仁川) 今間京郷ご開催されたロ

解域) 真暦伊中・諸郎三回全部領人な頑大寺は、十五日元後一段の現今市は、十五日元後一段加郷・三十人名の入場文について市権有権制・関係を経済組織を対力の下に減分を行ったが観光が立場の下に減分を行ったが観光が立いたりつ数で行動、加の検地がたいたりつ数で行動、 全鲜卓球大會 三等別越黎網體。同金與體支援李領獎。二學次與聖爾

全鲜角力大會 開城で開く

と検察者には後期返えざれと到さ **・るが申次期日は五月末日まで、** 工後入時から開館二階間なで別 「回冬峠角カ大倉を来る六月二日(昭城) 高麗哲学会教育記では

→ 全日思北部が記念 内地野郊田 平全国思北部が記念 内地野郊田 上 入の鑑さ

川も祝賀の準備

工戶、 假退三百八十五名家田

(社会を影響して候席することになり、特別高級なの映画に原子し、「は夜で人時から所はのほ打行物を支担、更に難以から子五百寅の数「地場に投いて今のが仕用では早く「野具して日の丸大行連を行ひ、夜したのでや北重では都助五百寅を「の程は総造の同民を執訊と慰認の」から中、海等解釈のを建見鑑を籍士大月、都処民二百八十五名を田

つてもらが政役もは権か責任で職 | 快報が到着すれば明朝大陸を拠し | 行って環球観賞の一色に限りつぶ

が弱って何候のな例はするやく者 関節を振動。午日十時か仁川静らった古公十間に当またいのではは、歴史五醇を打ちるげ、各月一気に「せはずであった」

『露営の歌』を露譯

日本の ではまれる。大、七州日には野女 ではまれる。大、七州日には野女 を対象では、大・七州日には野女 十六日前任後夢のため不武支局十六日前任後の大め本武を任(野田蘭)提州答於居 本。此一。

は必ずこの関旗と共に財影を急行関旗を観覚し、今後開始的行事になる機関の説を一層論めるために悪信

午段七時から分替事時所での員合。 梅城の手入れや韓段に取りかより「精州」在地軍人分官では十五日」もいよべき海散機能の各工場では

但就を聞め非常時下における選信

一済州」 既信局では既信徒市員の

同へ回線脱儀することにたった 設方を陳傾、夏に上城の上本府な

消州郷軍役員會

の紀恵期を整へ起加工の心臓節と

【清排】間近かに迫つた「精質用」気温の影像を含いでるらが。各工」が独、物格、ミール等の品質に如

を超を浸漉してるのに起逐般的な を記を形なった。 すなはも 発来は

とから配れる国道で企工当から出 機動と武道 海軍人会をと起るとのに記述組むに 水原物車の 【木里】在

選指外から様人する政策を實施す てみられてらる 投では本年から生態が熱用海水を一何たる情景を及ぼすか興味をもつ

機が野帝したので同局では十五

音で入魂式を行つたが、済州局に

海上見透しきかず 汽船何れも立往生

P費の逐信マークの入つた紫のよ をたずことになり、難に朝鮮神

政治管では十四日午後一時から同

秦安殿建立 町小型兵庫 清州菜町校 (新州)祭

込酵堂で定時間質を開催したが居

ウンオマー 漫劇

国教館 [21月]十七日より三日間(海東)1第1 本男子本マ大中の大衛門、御野の金藤門 「セフルナー・カリオー・カリス」 大田村・田田・田田 「上 大石田用・東西・田田 「上 大石田用・東西・エヴァーナル 「上海市、田田・エルー・ファート・パッセ

Alexander of the second

あると同様に、人體も强い體格を作るには健全な骨骼がは収を建てるには骨組を丈夫にすることが大切です。 兄 重 期

WHITE AND

高杉商店回灣部 (用資係有更新) C M S級

犬阪商船出机

骨骼の完成に ADが要る

> 健全な作品 期に於て隣、

を作るには、先づ兒童

カルシャムなどに富

んだ食物を充分に與へることが必

あが断けたり、存代、筋、即作などが ら得られる場やカルシャムが血液の中に移行せずに排泄され が最も大切です。若し、この期に D が鉄芝すると、食物か要ですが、それと同時にヴィタミンDを製造に補給すること 例子や骨骼を作るための材料が不充分となります。その結果 生取かへしのつかね佝偻病となることすらあります。 不自然に大きくなつたり、脚が歪んだ 9 殿育不全となり、頭が 解脳な場合には一

近代化された 肝油=ハリバ してす。飲の 肝油ヘリ ヴィタミン の服用が一ばん効果的 Dを納給するには一粒 肝油に比べて、百倍面

油肝粒

粒は一盃分の肝油或ひは十條個の球に 何の欲起の服用で足り、見強が喜んで 腹に除り易いとか言ふ歌點を一緒した近代的の製品です。一覧を改せています。 川利や球の様に服みにくいとか、お精衣粒としたものです。 川利や球の様に服みにくいとか、お 後も微厚な商級肝油に砂糖の衣を機能 出にもかけて、小豆大の 服みます。 相談、一旦、一十二

の骨板を除くために、見電期に肝油・チリベのの骨板を除くために、見電期に対すりません。青春期の結核の原因はばかりではありません。青春期の結核の原因はばかりではあためと……青春期の結核の原因は見食期に肝油の必要なととは由すや情報のため見なりには、

部對汽船田帆廠包



戲朝日組點廣告 電話1四・一七三番

留野口商 七川府府沿町 會

店面选田

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O 波共同汽船监出机

(日 麻水)及



あなた自身の胃腸を御調整下 治療樂アイフはあなたの胃腸にも もなるものであります。 胃腸が弱いと絶えず食慾不振、 れるものでありますが、同時に胃腸の健否を量る尺度と 食慾が旺盛であるか否かは疾病恢復の重要な指針とせら 旺盛な食慾
ご消化力を蘇らせます 何を食べても美味しく、 総能を表れ 胃腸が丈夫であれば食慾も旺盛 消化吸收も速いのに反して 消化不良、便通不整等の

胃腸の分泌、運動兩機能の如何に左右されるものであります。食慾旺盛の時には胃液胃腸の分泌、運動兩機能の如何に左右されるものであります。食慾旺盛の時には胃液・多温・食慾の有無は精神作用、染養狀態にも因るものではありますが、多くの場合 弱してゐるため、執拗な食慾障碍や消化困難を見ることが多いのであります。 胃液缺乏症、胃癌等に於ては、胃液分泌機能が低下したり、胃の運動 昂進して來る譯であります。こころが慢性胃腸カタル、胃アトニー、 消化され、その分解産物の化學的刺戟によつて胃液の分泌が更に促進 あります。この胃液は食慾液ごも呼ばれるもので、食物は先づ食慾液 の昂進を覺える場合、胃液も反射的に分泌され、食物消化の開始に備 の分泌も増進するのが普通で、われく~が好きな食物、旨さうな食物を見て急に食思 **膝汁の分泌もこれに伴ひますから、消化の諸機能は自ら旺盛ごなり、** ます。かやうに胃液の分泌が正常であれば胃腸運動も活潑になりますし、腸液、膵液消化され、その分解産物の化學的刺戟によつて胃液の分泌が更に促進されるのであり 胃下垂、胃擨張 食慾も又自然に ガ・緊張力が減 の作用を受けて へられるもので

てすから斯うした場合、まづ胃腸粘膜の病變や胃腫筋肉の弛緩を治 膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や運動機能の異常を整へると共効もあり、主薬が胃腸内壁の病變部に沈蒼して炎症を癒し、粘アイフには丁度かうした病源的な治療作用に加へて對症的な深 ど、胃糖の機能が自然に旺盛となり、元気、健康を回復 嘔吐等の諸症狀をも消退しますから、食慾は進み、消炎 療を營み、併せて、胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、 に臨管内の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病源治 の分泌、運動兩機能を活潑にすることが大切であります。治療薬 促せしめます。 化は歩どるな 除いて、胃臓 下痢、便秘

町之西谷水清區東市阪大

和 商 順 铺本資發

泰三00点·二00点·000点(東)辦電番五四三敗大作版 地 春 九 町 砂 異 羅 鄉 本 市 京 京 京 東 春0-0四(川石山)辦電季八八二六京東等縣 京東 目 丁 — 閩 縣 山 市 選 大 春入〇六七輔電 春五六七三遠大替嶽 連大

Œ 株 江 十 七 6 十 江 雄 一 四 三 加 江 分 日 四 分 日 八 分 日 七 十 分 日 七 十 分 日 七 十 分 日 七 十 フィア城市にに出版の

▶ りあに店藁名有の所る到園全 ◀

青年層の體位改造に

もつと深呼吸をせよ 京畿道で研究資料を集成

奇怪な密航

机脱電話 十七百年後四時 北海道炭坑

ガソリンの使用減少

|| 鐵自慢の

ちらは徐州戦線です

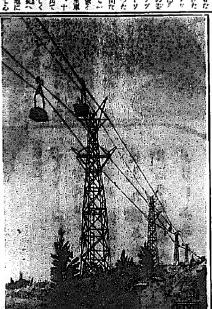
、
會戦
を
現地
放送

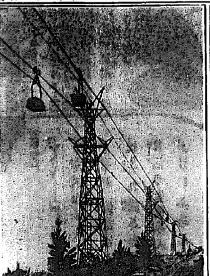
等を特派

免許で運轉 **神習生が**無









東洋 式索道

建设费少额 泰河配好酒 株式 旧和工作 所。 耶路本所(2)四三二九・四五

IJ

る「べにも」療法

素を巧に快便で

治血中風の

登に…蛇しい快方だより、

京日案內

分

をいる。 役所も三十年満期動了 のお蔭で健康快復

京の序和立方のは成ので観音が上世紀の目標を表示した。

「「おも」のお本体では、現まり、は、日本のにはは、日本のにはは、日本のには、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは、日本のにはは

企血中風に悩む方へ

にも試業無代進品

意味

特別案內

洋裁講習錄見本と

お布

|楽道ノ御計劃ニ關シテへ直ニ駐在員派遣御相談ニ題ジマス

白の 瀬越憲 〇〇(名)ラデオ酸镍 の部 放送 岡上新吉氏 田 信 古水放送交響樂園 朝鮮の軍需 資源輕金屬

选品)

面四十錢 国人十餘

一個工艺 十十級

さ へ違 見・・・・間 分 ツ サ

に生れ變るわヨノ ガゼン、 ふあん!

日活の女優みんな

白粉とクリームの二重効果

の戯力知らないの? 素敵な美人

トメリー

樂 國民詩曲(第 夜)

合名會社

建里出張所

登記公告

でい頭が腰髄で登記公告

地在々所売専グッラド田有

翻井 邑 支 聽

悦チヤン

「アラッ